

KJapan 加湿機能付PTC温風ヒーター 保証書 持込修理

本書は、お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
 (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参・ご提示いただき、お申し付けください。
 (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、エスケイジャパン株式会社にご連絡ください。
 - ご購入後の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店、またはエスケイジャパン株式会社にご相談ください。
 - ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、エスケイジャパン株式会社へご連絡ください。
 - 保証期間中でも次の場合には原則として、有料とさせていただきます。
 (イ) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
 (ロ) お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障および損傷。
 (ハ) お買い上げ後の地震、水害、落雷、その他天災地変、および公害、煙害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
 (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
 (ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
 (ヘ) 本書のご提示のない場合。
 (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
 6. 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。
 ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
 従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはエスケイジャパン株式会社にお問い合わせください。
 ※リサイクル店などによる再販売品については、弊社の責任の範囲ではありません。
 ※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

ご販売店様へ：必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

品番	SKJ-SH125KCF		
保証期間	対象部分	期間(お買い上げ日より)	保証の条件
	本体	1年	持込修理
お買い上げ日	年	月	日
お客様	お名前	様	
	ご住所 電話		
販売店	販売店名	印	
	ご住所 電話		

※個人情報の取扱いについて

弊社は、お客様の個人情報の保護に関する法律を遵守し、お客さまの個人情報の保護に努めます。お客様の個人情報は、弊社製品の保証・アフターサービスのみ利用し、他の目的には利用いたしません。お客様の同意なしに第三者への開示・提供を行うことはありません。弊社は、お客様の個人情報が適切に管理されるよう、業務委託先に対して指示・監督を行うなど十分な注意を払います。

エスケイジャパン株式会社

〒818-0063 福岡県筑紫野市桜台2-23-2
 【ご相談窓口】 TEL. 092-921-4210
 Eメール: skjsupport@qtk.co.jp
 電話受付時間 午前10時～午後5時(土・日・祝日を除く)

(A)F15

加湿機能付PTC温風ヒーター
取扱説明書



品番

SKJ-SH125KCF

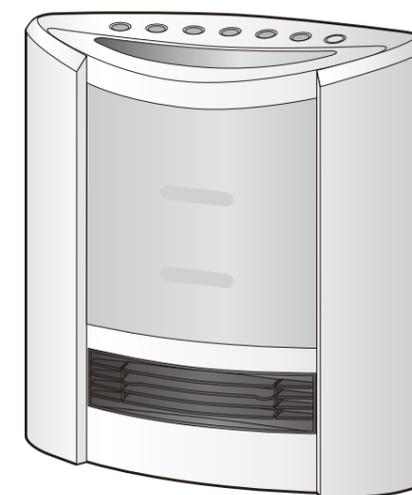
保証書付(裏表紙)

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。お読みになった後は、大切に保管していただき、取扱いが不明な場合や、不具合が生じたときにお役立てください。

- 加湿機能
- 1・2・3時間 オフタイマー
- 温度切替 強/弱
- 6・7・8時間 オンタイマー
- 送風加湿
- 転倒OFF スイッチ
- マイナスイオン 発生機能
- 除菌・消臭 リキッド対応

もくじ

まず、付属品の確認を…………… 1
 安全上のご注意…………… 1～4
 各部のなまえ…………… 5
 暖房・加湿の目安…………… 6
 別売品について…………… 6
 ご使用になる場所について…………… 7
 ご使用まえの準備…………… 8
 使いかた…………… 9～11
 知っておいていただきたいこと…………… 11
 お手入れと保管について…………… 12～13
 修理サービスを依頼する前に…………… 14
 修理サービスについて…………… 14
 保証書…………… 15 (裏表紙)



製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。
 FOR USE IN JAPAN ONLY.

上手に使って 上手に節電

まず、付属品の確認を

付属品を紛失した場合はお買上げの販売店までお申し付けください。(有料)



安全上のご注意

必ずお守りください

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この加湿機能付PTC温風ヒーターは、一般家庭用です。
これ以外の使用は絶対しないでください。
この用途以外でのご使用(業務用など)で発生した故障・修理・事故その他の不具合については、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

表示について

※ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。『警告』『注意』の2つに大別してお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	警告	取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示。
	注意	取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害が発生すると想定される内容を表示。

表示の例

※お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない『禁止』内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく『強制』内容です。

※お読みになった後も、お使いになるかたが、いつでも見られるところに保管願います。

修理サービスを依頼する前に

■異常が生じたときは、以下の点をお調べになり、それでも具合の悪いときは、お買上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
湯気が出ない。	●温風で気化させる加湿方式なので湯気は見えません。
運転しない	●差し込みプラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか?
風の出が少ない。	●吸気フィルターがホコリで目詰まりしていませんか?
お部屋の湿度が上がらない。	●部屋が適用面積(6ページ参照)より広すぎませんか? ●換気をしていませんか? ●床や壁の材質、または換気状態によって異なります。 (床がじゅうたんの場合は湿度が上がりにくいことがあります。)
水がもれる。	●ヒーターを傾けたり、揺すったりしていませんか? ●湿度が高くなりすぎていませんか? 加湿「連続」使用の場合など湿度が高くなりすぎると、コンクリート床など冷たい床に結露して水滴がたまることがあります。 ヒーターの下にタオルやじゅうたんを敷くと防止できます。
においがする	●加湿フィルターに水あかやゴミが付着していませんか? ●加湿トレーが汚れていたり、水が古くなっていませんか?
タンクに水が入っているのに給水ランプが点灯する。	●加湿トレーが確実に本体にセットされていますか? ●本体が傾いていませんか?

修理サービスについて

よくお読みください

- 保証書**
●この説明書の裏表紙に保証書がついています。
保証書は、お買上げの販売店で『販売店・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間: お買上げ日から本体1年間
- 修理を依頼される時**
●保証期間中でも
保証書のご提示なき場合、有料修理となる場合があります。
●保証期間を過ぎているときは
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 補修用性能部品の保有期間**
このヒーターの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。
- ご使用中ふだと変わった状態になったときは**
ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
●お客様御自身での分解・修理は危険です。
修理には特殊な技術が必要です。 分解禁止
- 修理サービスについてご不明な場合**
修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店、またはエスケイジャパン株式会社サービスセンターにご相談ください。

仕 様	加湿機能付PTC温風ヒーター(電気温風機)				
	種 類	外 形 寸 法			
幅	約420mm	質 量	約5.5kg		
奥行	約225mm	コードの長さ	約1.8m		
高さ	約430mm	定格電圧	100V AC		
加湿能力の目安	暖房・強+加湿	暖房・弱+加湿	送風・加湿	50Hz	60Hz
	約700mL/h	約450mL/h	約150mL/h	定格消費電力	1200W(強)/600W(弱)/40W(送風)
	マイナスイオン量	約300,000個/cm ² (距離30cm/当社測定)		発熱体	PTCヒーター
安全装置	転倒OFFスイッチ・温度ヒューズ(98℃)	サーモスタット(約75℃)	タンク水量	約3.95L	

- 加湿量は目安であり、使用環境により多少変化する場合があります。
- 製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

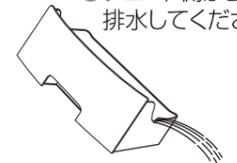
愛情点検	長年ご使用の温風ヒーターの点検を!	
	こんな症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コード、プラグが異常に熱い ●電源コードに深いキズや変形がある ●焦げくさいにおいがする ●運転中に異常な音や振動がする ●本体に触れるとビリビリ電気を感じる ●その他異常や故障がある
		<p>以上のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検をご相談ください。</p>

●加湿トレーのお手入れ(お手入れは必ず差し込みプラグをコンセントから抜き、本体が冷えてから行なってください。)

- 運転を約180時間ほど行なうとおそうじランプが点滅し、加湿フィルターと加湿トレーのお手入れ時期をお知らせします。おそうじランプが点滅しても運転は停止しません。
- 差し込みプラグをコンセントから抜いた場合は、それまで使用した時間の記録はゼロに戻ります。
- おそうじランプが点滅しなくても、**2週間に1回**はお手入れをしてください。

- ① 電源を切り、差し込みプラグをコンセントから抜き、本体が冷えてからタンクを抜いてください。その後、加湿トレーをはずしてください。(タンクを抜かないと加湿トレーは、はずれません。)
●電源が入ったまま加湿トレーをはずすと警告音が鳴り、電源ランプが点滅します。
- ② 加湿トレーから加湿トレーカバーと加湿フィルターを取りはずします。加湿トレーと加湿トレーカバーは、水洗いをして汚れを落としてください。
●加湿フィルターは水分を含んでいますので、床などを汚さないようにバケツなどを用意し、その中に入れてください。
●加湿トレーをはずしたとき、本体内部に手を入れないでください。

●フロート側から排水してください。

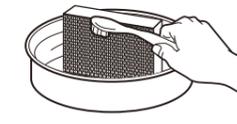


- ③ 加湿トレーに残った水は排水してください。
- ④ 加湿フィルターはすすぎ洗いをして、表面についた水あかを歯ブラシなどで軽くこすり落としてください。強くこすらず波形状をつぶさないようにしてください。
洗剤などは使用せずに水だけでお手入れしてください。

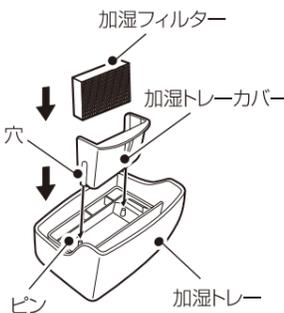
加湿フィルターにゴミや汚れが付着すると、加湿能力低下や雑菌繁殖による悪臭の原因になります。

加湿フィルターは約6ヶ月で交換してください。6ページを参照

●洗剤禁止



- ⑤ お手入れが終わったら、取りはずした逆の順序で前後を間違えないようにセットしてから、本体に取りつけてください。
●加湿フィルターは加湿トレーカバーの突起の間にうえからさし込むように入れてください。
●加湿トレーカバーは、左右の穴と加湿トレーのピンを合わせて、加湿トレーの底に密着するように取りつけてください。
- ⑥ 差し込みプラグをコンセントに差し込み、操作部の「リセット」ボタンを約3秒間押しつづけるとおそうじランプが消灯します。



保管のしかた

- 加湿フィルター・加湿トレーをよく乾燥させてから本体にセットした後、本体を包装袋に入れ、包装ケースまたはお手持ちの箱に梱包してから湿気のないところに保管してください。



警告

交流100V以外では使用しない。

- 火災や感電の原因になります。



お手入れの際や、長時間で使用にならないときは、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いておく。

- 火災や感電の原因になります。



差し込みプラグのホコリなどは定期的にとる。

- ホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、感電や発熱発火(トラッキング現象)による火災の原因になります。



差し込みプラグは根元まで確実に差し込む。

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱発火による火災の原因になります。



乳幼児やお子さま、お年寄り、身体の不自由な方、病気の方などにお使いになる場合は、周囲の方が常に注意する。

- やけどや火災のおそれがあります。



定格15A以上のコンセントを使用し、たこ足配線しない。

- 火災の原因になります。



差し込みプラグを抜くときは、コードを持たず差し込みプラグを持って引き抜く。

- 感電やショートして発火することがあります。



電源コードを傷つけたり、束ねたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、はさみ込んだり、加工したりしない。

- 電源コードが破損する原因になります。
- 傷んだまま使用すると感電や火災の原因になります。



電源コードが傷んだ場合は危険を防止するため、使用せずに弊社または弊社のサービスセンターで修理する。(お買い求めの販売店にご依頼ください。)

- そのまま使用すると発火や感電の危険があります。



ぬれた手で差し込みプラグや操作パネルなどをさわらない。

- 感電するおそれがあります。



就寝中は使用しない。

- 火災の原因になります。



警告

コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。また電源コード・差し込みプラグが傷んだときは使用しない。

- 感電やショート・発火の原因になります。



禁止



開口部やすき間にピンや針金等の金属物、異物をいれない。

- 感電や故障・火災の原因になります。



禁止

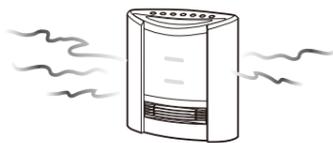


異常時(こげ臭いなど)は、運転を中止して差し込みプラグを抜き、お買上げの販売店または、ご相談窓口にご相談ください。

- 異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。



プラグを抜く

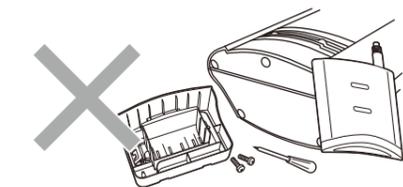


分解、改造や修理は絶対しない。

- 火災・感電・ケガの原因となります。修理はお買上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。



分解禁止



注意

使用中や使用直後は、高温のため、吹き出し口やその付近にさわらない。

- やけどをするおそれがあります。



禁止

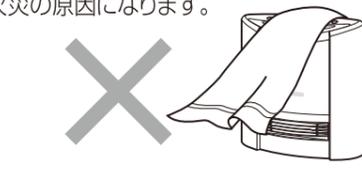


タオル・衣類など燃えやすいものをかけて使用しない。

- 故障や火災の原因になります。



禁止

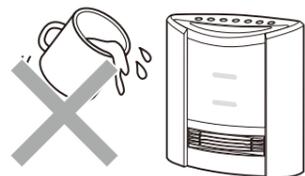


本体や操作パネルに水などをかけない。

- 感電やショート・発火の原因になります。



水ぬれ禁止

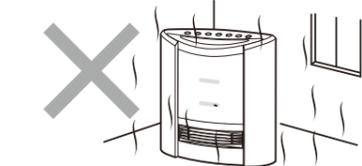


高温、多湿となる場所(浴室、洗面所、炊事場)では使用しない。

- 漏電して感電や火災の原因になります。



禁止



スプレー缶を本体近くに置かない。

- 爆発や火災の原因になります。



禁止

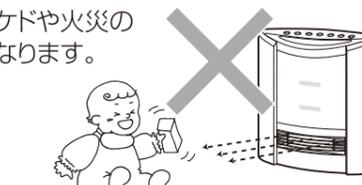


長時間にわたり、身体や物の同じ部位に向けて使用しない。(1m以内の所で)

- 低温ヤケドや火災の原因になります。



禁止



お手入れと保管について

お手入れについて

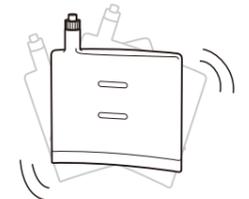
警告

警告

- お手入れの際は必ず差し込みプラグを抜いてください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。不意に作動してケガや感電の原因になります。
- お手入れの際は、本体を水につけたり、水をかけないでください。感電やショート・故障のおそれがあります。
- 長い間ご使用になると、差し込みプラグとコンセントの間にホコリや水分が付着し、発火(トラッキング現象)するおそれがありますので、差し込みプラグを抜き、乾いた布で拭き取ってからご使用ください。発火、火災の原因になります。

注意

- タンクのお手入れは毎日こまめに行ってください。水を入れ、キャップをしめて振り洗い、排水を2~3回繰り返す。
- 本体の汚れは、柔らかい布で空拭きしてください。汚れがひどい場合は、ぬるま湯か中性洗剤を布に含ませ拭きとっていただくと、汚れが取れやすくなります。また、中性洗剤を使用した場合は、水を含ませた布で完全に拭き取った後、さらに乾いた布で拭いてください。
- シンナー、ベンジン、アルコール、灯油、ベンゾール、みがき粉、アルカリ性洗剤、たわしなどは塗装面や樹脂部が変色、変質するおそれがあるため使用しないでください。
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままの場合、変質したり、塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。



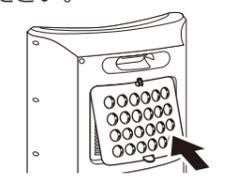
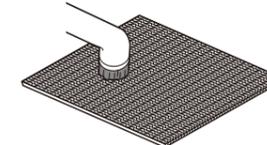
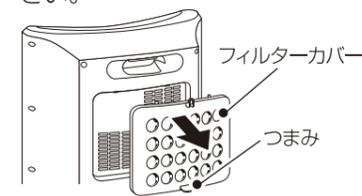
電源コード・差し込みプラグは、ときどき点検してください。

症状	原因・対策
電源コードの被ふくが傷んでいる。	電源コードまたは、差し込みプラグが傷んでいます。そのままの状態を使い続けると、感電や火災の原因になります。
使用中、差し込みプラグや電源コードの一部が熱い。	
使用中、電源コードを曲げたり伸ばしたりすると、暖かくなったり、ぬるくなったりする。	直ちに差し込みプラグを抜いて、販売店に修理を依頼してください。

長期間(5年程度)経過したものは、安全のため、販売店に点検を依頼してください。(有料)

防塵フィルターのお手入れ(週に1回程度)

- ① つまみを少し上へ持ちあげるように引き、フィルターカバーをはずしてください。
- ② 防塵フィルターを軽くはたいてホコリを落としたり、掃除機のソフトブラシなどで汚れを吸い取ってください。
- ③ 防塵フィルターをフィルターカバーに取りつけて、本体に図のように取りつけてください。



マイナスイオン運転のしかた

①暖房/送風運転中に『マイナスイオン』ボタンを押します。

- マイナスイオンランプが点灯し、吹出し口からマイナスイオンを発生・放出します。
ふたたび押すとランプが消えマイナスイオンは出なくなります。
- マイナスイオン単独の運転はできません

操作パネル



『リセットボタン』について

①おそうじランプが点滅し、加湿フィルターと加湿トレイのお手入れ時期をお知らせします。

- 13ページ「加湿トレイのお手入れ」を参照にお手入れの後、差込みプラグをコンセントに差し込み、『リセット』ボタンを約3秒間押しつづけるとランプの点滅が消灯します。
※差込みプラグをコンセントから抜くと使用時間がリセットされます。

おそうじ



知っておいていただきたいこと

凍結・結露について

- 凍結のおそれがあるときは、給水タンクと本体の水を捨ててください。
そのままにすると、破損・故障の原因になります。
- 給水タンク・加湿トレイ内の水が凍結した状態で運転しないでください。
- 冷たい水を入れると、給水タンク表面が結露することがあります。
乾いた布でふいてください。

雑音防止について

- ラジオ・AV機器・補聴器・電話・パソコン(ワープロ)などを近づけて使用すると雑音が入ることがあります。
そのようなときは、本体から離してご使用ください。
また、他のコンセントをご使用ください。

次のシーズンにお使いになるときは

- お使いになる前に、コードの損傷(被膜のすり切れ、ひび割れ)、操作部の破損、吹出し口の破損を点検して異常のないことを確認してください。

⚠ 注意

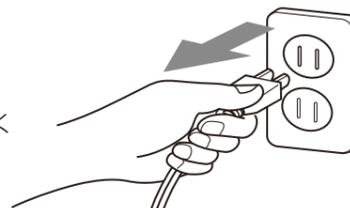
カーテンなどの燃えやすいものの近く、不安定な場所で使用しない。

- 火災の原因になります。

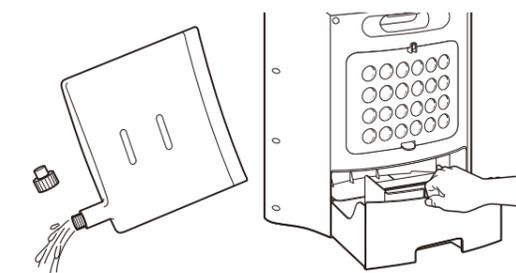


ご使用にならないときは、必ず差込みプラグをコンセントから抜いておく。

- 抜かないと、絶縁劣化による感電や火災の原因になります。



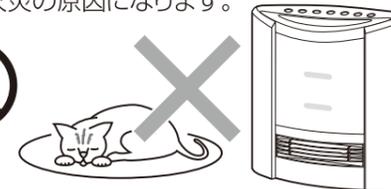
タンクの水は毎日新しい水道水と入れ替え、本体内部は常に清潔に保つよう、定期的にお掃除する。



- 掃除をせずにご使用になると、汚れや水あかによってカビや雑菌が繁殖し悪臭の原因になります。まれに体質によっては、過敏に反応し、健康を害することがあります。異常と思われたときは医師にご相談ください。

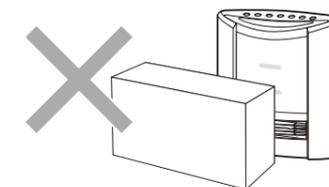
ペットの暖房用として使用しない。

- ペットが電源コードなどを傷めると、火災の原因になります。



物などを置いて吹出し口の前をふさがない。

- 故障や火災の原因になります。



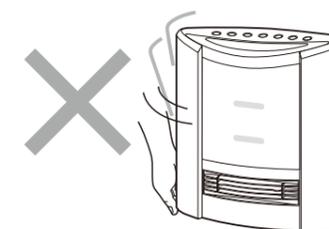
殺虫剤をかけたり、ベンジンやシンナーでふいたりしない。

- 感電やショート・発火の原因になります。



本体を移動するときはゆらさない。

- 加湿トレイの水がこぼれる原因になります。



※移動の際は、電源ボタンで「切」にして本体が十分冷めてから移動してください。



※電源ボタンを「切」にしてもしばらくの間、冷却のためにファンが回っていますので、ファンの停止後、差込みプラグを抜いてください。

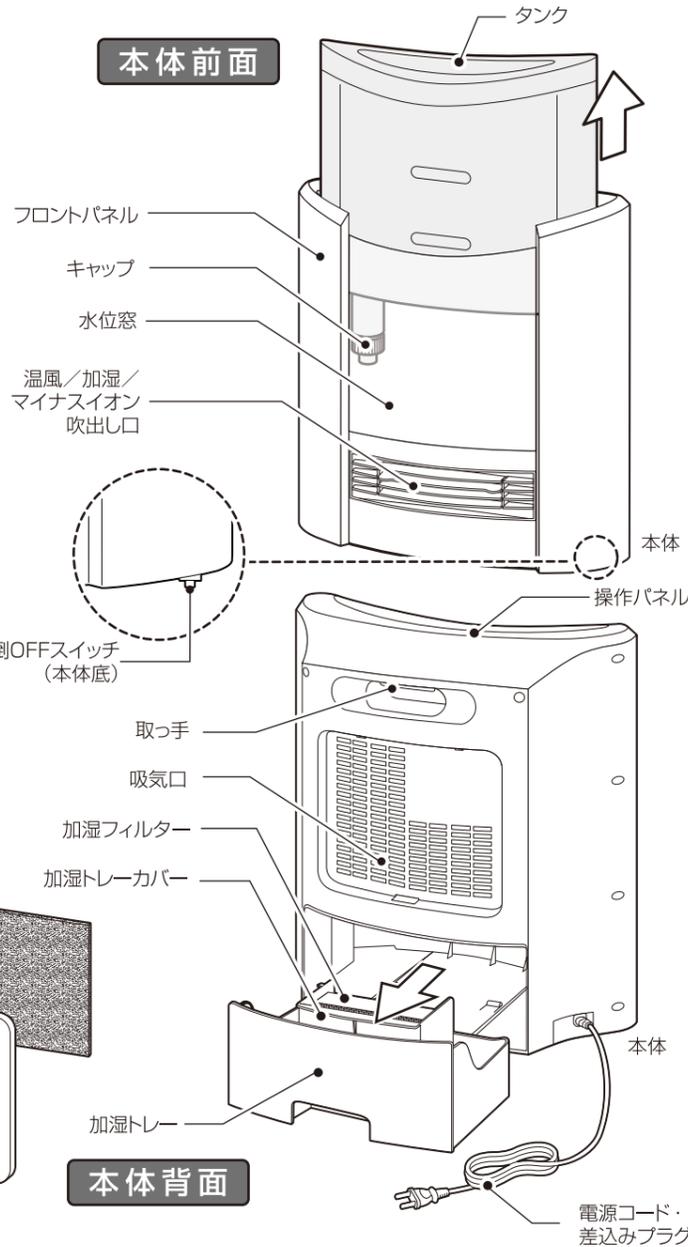
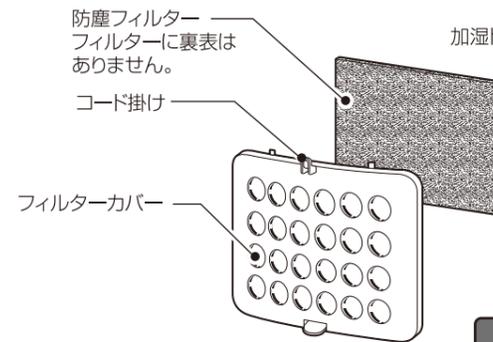
各部のなまえ

転倒OFFスイッチ付き

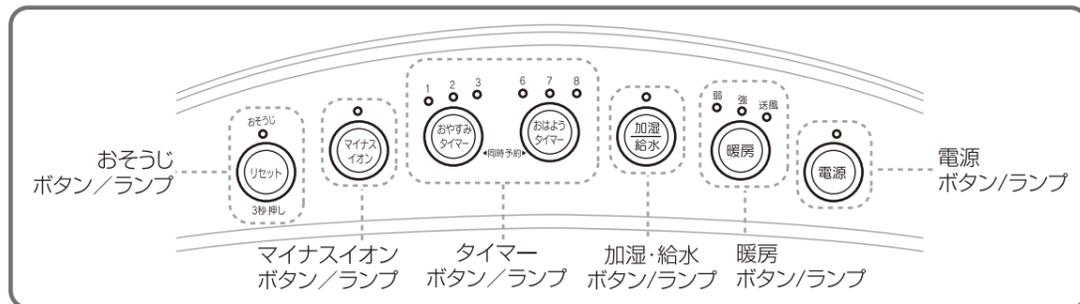
安全のため、本体が倒れたり持ち上げると自動的に電源が切れます。ご使用の際は、本体を起して必ず安全を確かめたうえで電源ボタンを押して電源を入れてください。

加湿トレー取りはずしの注意

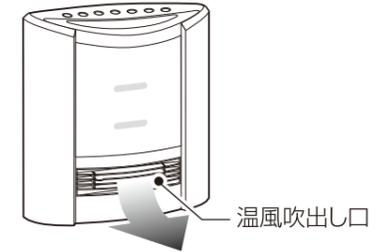
- タンクをはずしてから、加湿トレーを取り出してください。(タンクは加湿トレーを取りつけたあとにセットしてください。)
- 加湿トレーは、しっかり本体に入れてください。(確実に入っていないと正常に動作しません。)



操作パネル



- 給水後、『加湿/給水』ボタンを押すことにより加湿運転を再開します。給水すると赤ランプの点滅は消えますが、『加湿/給水』ボタンを押さないと加湿運転を再開しません。
- 加湿温風吹出し口からは、湯気(蒸気)は見えません。
※湿った加湿フィルターに、温風を当てて気化させる加湿方式なので湯気は見えません。



注意 防塵フィルターをはずした状態で使わないでください。本体内にほこりを吸込み、故障の原因になります。

タイマー運転のしかた

①運転中に『おやすみタイマー』ボタンを押します。

- おやすみタイマーは1時間、2時間、3時間の設定ができます。ボタンを押すたびにタイマー時間ランプが点灯し、タイマー時間が設定されます。

1時間→2時間→3時間→タイマー切

- 予約設定した時間がくると『ピー』と電子音が鳴り運転を自動停止します。

②運転中に『おはようタイマー』ボタンを押します。

- おはようタイマーは6時間、7時間、8時間の設定ができます。ボタンを押すたびにタイマー時間ランプが点灯し、タイマー時間が設定され、設定後15秒後には運転が自動停止し、おはようタイマーの設定が完了します。

6時間→7時間→8時間→タイマー切

- 予約設定した時間がくると『ピー』と電子音が鳴り運転を開始します。
- 時間変更の場合は電源ボタンを押し、さらに再度電源ボタンを押して電源を入れてから設定をやり直してください。

③タイマー同時予約

- 同時予約の場合は、『おやすみタイマー』から先に設定してください。(右図①→②) 『おはようタイマー』から行なう場合は15秒以内に同時予約設定をする必要があります。



※おはようタイマーで運転開始したときは、切り忘れ防止のため、2時間後に電源が切れます。

※タイマー予約で加湿機能を利用する場合はタンク内の水量をご確認ください。水がなくなると自動的に加湿機能が停止します。(給水方法は8ページ参照)



使いかた

暖房/送風運転のしかた

①『電源』ボタンを押します。

- 『ピッ』と電子音が鳴り、電源ランプが点灯します。

②『暖房』ボタンを押し、好みの暖房/送風の設定をします。

- 暖房の設定は「暖房」ボタンを押すことにより「弱」、「強」、「送風」の3段階で切換えができます。好みの位置でご使用ください。それぞれランプが点灯します。

「弱」→「強」→「送風」

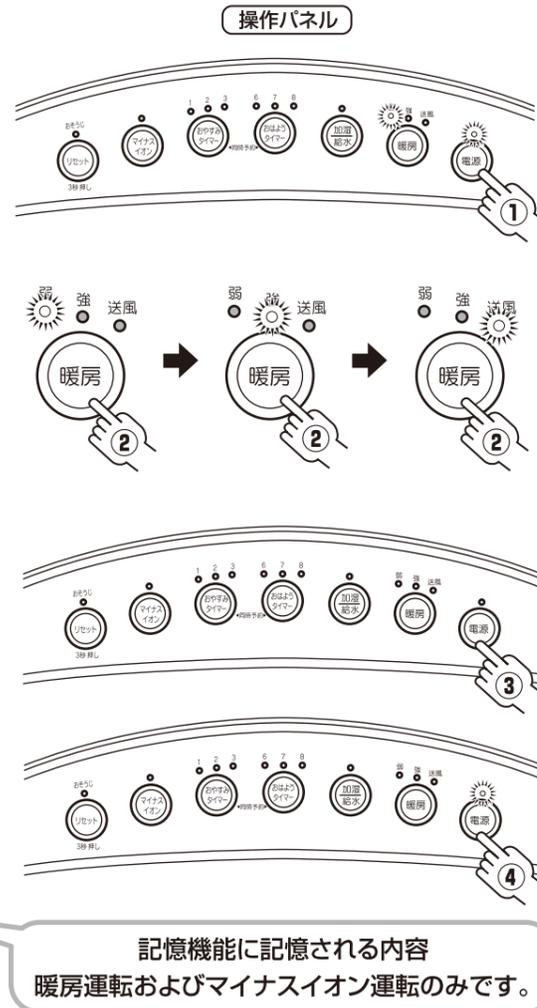
- 「弱」、「強」、「送風」の切り替えによる風量の変化はありません。一定の風量を送風します。

③使用後、『電源』ボタンを押して運転を停止します。(消灯)(送風後に停止します。)

- 「電源」ボタンを「切」にしても、本体冷却のためしばらくの間ファンが回っています。

④再運転をする場合、『電源』ボタンを押します。

- 再運転の場合は差込みプラグをコンセントから抜かない限り、電源ボタンを押すだけで前回運転の設定で運転を開始します。(記憶機能)
- 差込みプラグをコンセントから抜いていた場合は、うえの①②の操作順で運転してください。



暖房/送風+加湿運転のしかた

※ 給水タンクに水が給水されていないと加湿運転はできません。

①暖房/送風運転中に『加湿/給水』ボタンを押します。

- 暖房/送風運転中でないと『加湿/給水』ボタンは機能しません。
- お部屋の状態によって湿度が高くなりすぎるとヒーターの下の床面が結露して、水滴がたまる場合がありますのでご注意ください。(14ページの『修理サービスを依頼する前に』を参照)
- 給水タンクの水がなくなると加湿運転は自動停止し、暖房/送風運転に切りかわります。『ピッピッ』と電子音が10秒に1回の割合で鳴ります。加湿ランプの色が緑色(点灯)から赤色(点滅)にかわりますので給水してください。(8ページの『加湿運転まへの準備』を参照)

操作パネル



暖房・加湿の目安

● 暖房適用床面積の目安

断熱材	木造住宅	コンクリート住宅
なし	約3畳 (4.9m ²)まで	約4.5畳 (6.9m ²)まで
50mm	約6畳 (8.6m ²)まで	約8畳 (12.9m ²)まで

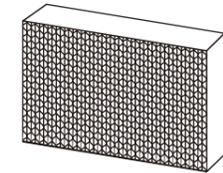
● 加湿適用床面積の目安

運 転	木造和室	プレハブ洋室	加湿量の目安
温風「強」+加湿	約12畳 (20m ²)	約19畳 (32m ²)	700ml/h
温風「弱」+加湿	約8畳 (13m ²)	約13畳 (21m ²)	450ml/h
送風+加湿	約2.5畳 (4m ²)	約4畳 (7m ²)	150ml/h

別売品について

■ 交換用加湿フィルター

品 番 : KCF-F04
 標準価格 : 1コ 1,600円(税別・送料別)
 お問い合わせ先 : お買い上げの販売店または、
 エスケイジャパン株式会社サービスセンター



● 加湿フィルターの交換時期について

加湿フィルター交換の目安は約6ヶ月(1シーズン)ですが、次のような場合は交換してください。

- お手入れしてもニオイがとれない。
 - 変色や汚れがひどい。
 - 白い固まりがとれない。
 - 傷みや型くずれがひどい。
- 古い加湿フィルターは不燃物として処理してください。

■ 除菌・消臭リキッド

品 番 : SKJ-FK1
 標準価格 : 250ml 2,500円(税別・送料別)
 お問い合わせ先 : お買い上げの販売店または、
 エスケイジャパン株式会社サービスセンター

- ご利用の際は水道水3ℓにつき「除菌・消臭リキッド」約5mlを付属の計量カップで計り、薄めると最適な濃度になります。

『除菌・消臭リキッド』は、樹木から抽出される精油と水で調合され下記の効果があります。

- 除菌 : お部屋の中のカビ、ウイルスなどを除菌します。
 - 消臭 : タバコやペットのいやな臭いを消します。
 - 精神安定作用 : 植物抽出エキスの作用でリラクゼーション効果。
- 上記除菌・消臭リキッド以外の除菌水や消臭剤は使用しないでください。故障の原因になります。デザイン、商品名など予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

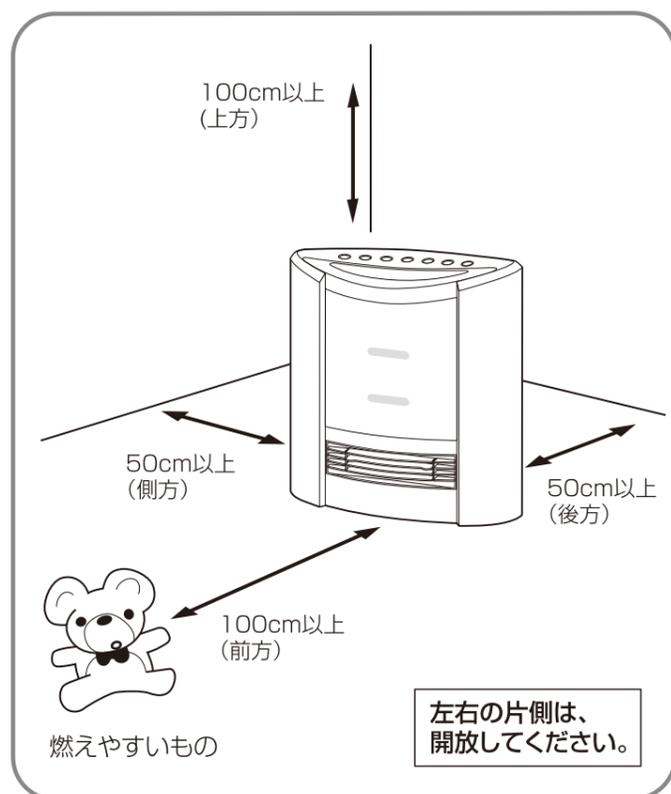
ご使用になる場所について

⚠ 警告

- 本体前方、後方、側方及び上方にカーテンなどの可燃物のない場所でご使用ください。(下図参照) 特に、洗濯物の下で使用しない。また、本体の上に洗濯物などをのせない。

⚠ 注意

- 不安定な場所で設置しないでください。転倒したり、転倒OFFスイッチの誤動作の原因になります。
- 本体が傾いたり、浮いたりするような毛足の長いカーペットなどの柔らかいものの上などでは使用しないでください。(転倒OFFスイッチが動き通電しなくなることがあります。)
- 必ず平らな場所に設置してください。



⚠ 警告 火災の原因になります。



⚠ 警告



強制

ご使用になるコンセントは、定格15A以上のもの単独で使用し、たこ足配線や延長コードを使用しない。

差込みプラグは、コンセントにキッチリ根元まで差し込んでください。

差込みプラグのホコリなどは、定期的に拭き取ってください。

- トラッキング現象などによる、発熱・発火・火災の原因になります。

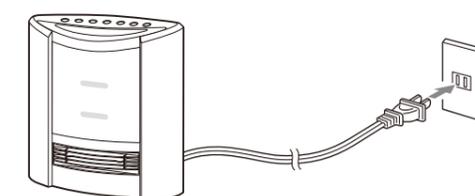
ご使用まえの準備

注意

- ご使用のまえにタンクを本体から抜き出し、加湿トレー内の段ボールパットをはずしてください。
- 梱包ケースは保管の際に必要ですので、捨てないでください。

7ページの「ご使用になる場所について」をご参照のうえヒーター本体を設置し、差込みプラグをコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

※ 差込みプラグは必ず本体を起こした状態で、コンセントに差し込んでください。



加湿運転まえの準備

※ 加湿運転をしない場合はタンクに水を入れる必要はありません。

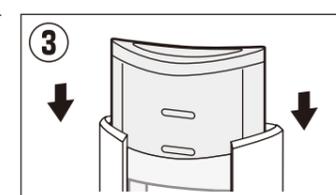
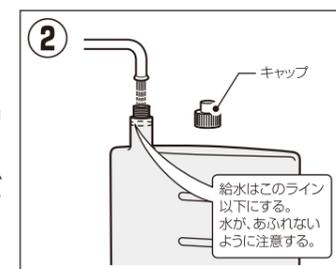
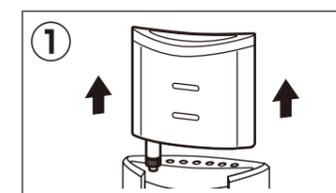
① 本体からタンクを取り出してください。

② タンクに(右図の位置以下まで)水を入れ、キャップをしっかりとめてください。

- 取り出したタンクを上下反対にし、キャップをはずして水道水を入れてください。
- 水は必ず水道水(飲用)を使ってください。
- 非常に冷たい水を入れると水温上昇によってタンクの水が異常に流出するおそれがあるので、できるだけ室温に近い水を入れてください。
- 温水(40℃以上)、化学薬品、汚れた水、芳香剤や洗剤を入れた水などは入れないでください。(本体の変形や故障の原因になります。)
- 浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水などは入れないでください。(カビや雑菌が繁殖する原因になります。)
- 弊社製別売品の「除菌・消臭リキッド」は指定の希釈率で使用できます。

③ タンクを本体にセットしてください。

- タンクは落とし入れないで、ゆっくり静かにセットしてください。
- タンクの着脱をくり返すと加湿トレーの水量が増してあふれるおそれがありますので、着脱はくり返さないでください。
- 給水後に本体を移動する場合は、**傾けずに**ゆらさないように注意してください。水がこぼれるおそれがあります。



⚠ 注意

本体の取っ手をもって移動させると、本体が前に傾き、水もれますので、両手で傾けないように移動してください。



強制

タンクのお手入れは毎日こまめに行ってください。



強制

水を入れ、キャップをしめて振り洗い、排水を2~3回くり返す。